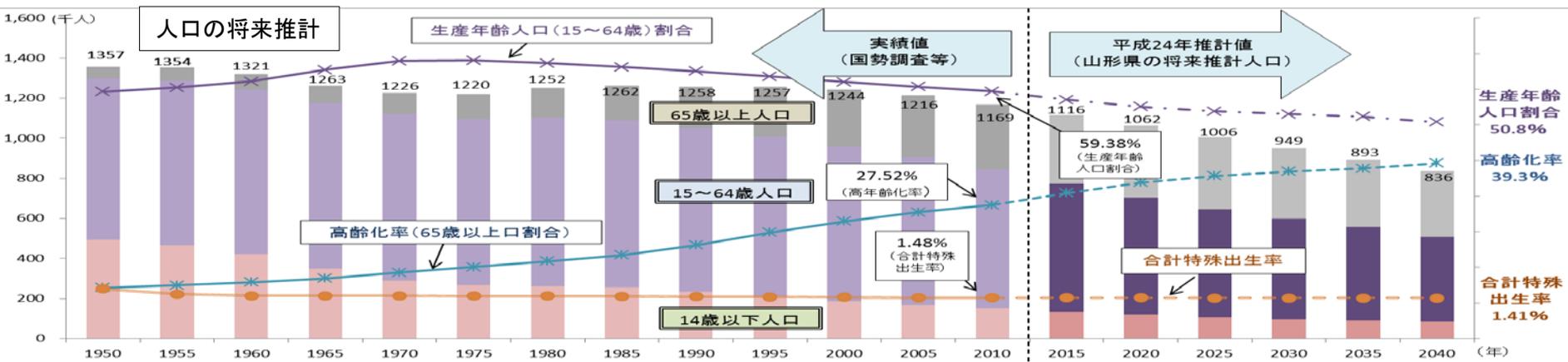
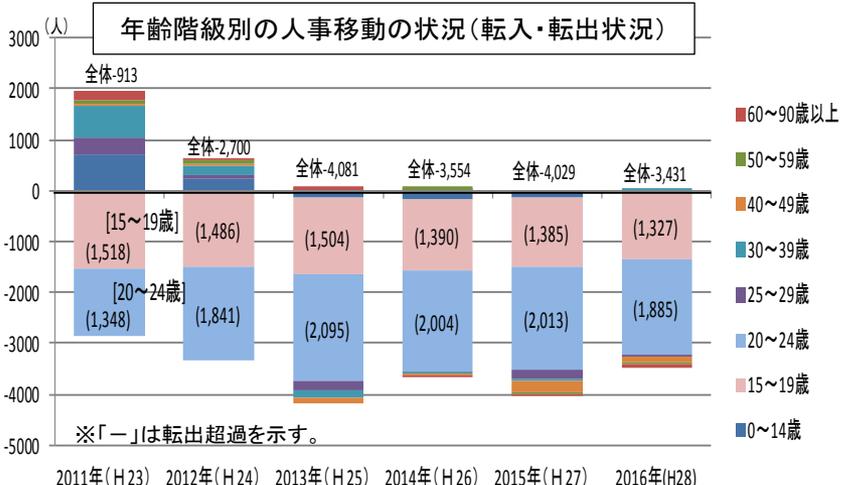


正社員転換・働き方改革 in 山形 (その1)

- 総人口は、1980年から2010年の30年間で約10%減少。2010年から2040年までの30年間で、総人口が約30%減少すると推計されている。進学、就職時の若者人口の流出が進行。
- 女性の15歳以上人口に占める就業率は全国平均より高く、特に出産・子育て期(25～39歳)の就業率(76.9%)は全国平均(62.4%)を大きく上回る。
- 65歳を超えて働き続けられる企業割合は6.6%。



資料出所: 総務省「国勢調査」及び「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25(2013)年3月推計): 出生中位・死亡中位推計(各年10月1日現在人口)」

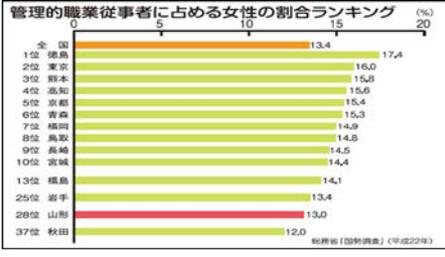


資料出所: 総務省「住民基本台帳人口移動報告」

女性の就業状況と管理者への登用状況

15歳以上女性人口=100%	労働力人口	全国: 47.0%	山形県: 49.3%
就業率人口	全国: 44.7%	山形県: 47.1%	
雇用者(役員を含む)全	全国: 37.7%	山形県: 38.7%	
完全失業者	自営業者等	非労働力人口	

資料出所: 総務省「国勢調査」(平成22年)



高齢者の雇用状況(66歳以上、働くことができる企業割合)

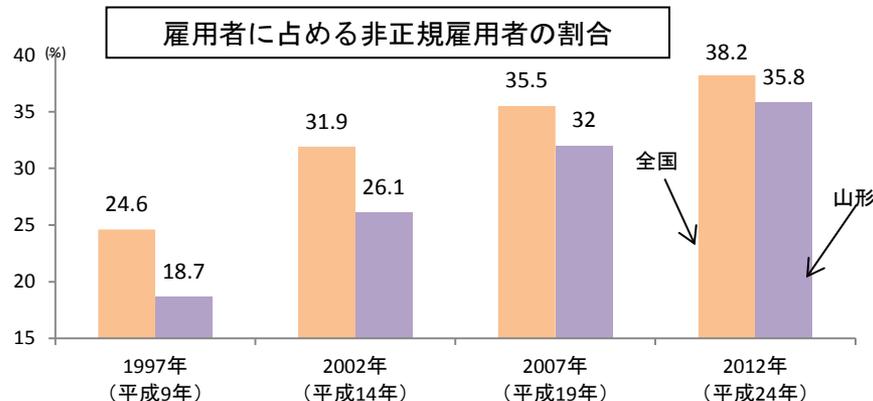
	全国	山形県
定年制の廃止	2.7%	1.2%
66歳以上の定年	1.1%	1.4%
66歳以上希望者全員の継続雇用制度	4.9%	4.0%

従業員31人以上の企業の状況を取りまとめたもの
 全国: 153,023社 山形県: 1,529社

資料出所: 山形労働局「平成28年高齢者の雇用状況(6月1日現在)」

正社員転換・働き方改革 in 山形 (その2)

- 雇用者に占める非正規雇用労働者の割合は高まっており、特に2002年から2012年の10年間の増加率をみると、全国平均を上回る。
- 非正規雇用労働者の増減を雇用形態別にみると、契約社員・嘱託は大きく増加。
- 一方、正社員有効求人倍率は高い水準を維持している。
- 平成27年における山形県の月間総実労働時間は153.7時間であり、全国では4番目に長い。



※「非正規雇用者」とは、「正規の職員、従業員」以外の者(勤め先の呼称により、パート、アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託社員等)
資料出所:総務省「就業構造基本調査」

